

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2025年11月7日まで（2016年2月9日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーマザーファンド	グローバル株式インカムマザーファンド 受益証券 世界主要先進国の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、割安で好配当が期待される株式に投資を行います。 信用力が高いと考えられる企業へ投資することで、ファンドの安全性を高め、安定的な収益の獲得を目指します。 30年超の運用実績に裏付けられた独自の割安評価手法を持つUBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、運用を行います。 原則として、為替ヘッジは行いません。 	
主な組入制限	ベビーマザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は、制限を設けません。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年2、5、8、11月の7日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

先進国好配当株式ファンド （3ヵ月決算型）



第16期（決算日：2020年2月7日）

第17期（決算日：2020年5月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）」は、去る5月7日に第17期の決算を行いましたので、法令に基づいて第16期～第17期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数） MSCIワールド・ インデックス（円換算）		株組入比率	株先物比率	純資産額
	（分配落）	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期(2018年2月7日)	9,961	10	△ 1.6	13,811	△ 1.1	95.9	—	10,861
9期(2018年5月7日)	9,866	40	△ 0.6	13,781	△ 0.2	98.5	—	10,462
10期(2018年8月7日)	10,141	140	4.2	14,609	6.0	98.0	—	10,417
11期(2018年11月7日)	9,817	40	△ 2.8	14,176	△ 3.0	98.6	—	9,459
12期(2019年2月7日)	9,459	40	△ 3.2	13,804	△ 2.6	98.8	—	8,895
13期(2019年5月7日)	10,107	40	7.3	14,806	7.3	96.7	—	8,431
14期(2019年8月7日)	9,293	40	△ 7.7	13,893	△ 6.2	99.2	—	6,458
15期(2019年11月7日)	10,189	140	11.1	15,355	10.5	98.2	—	6,272
16期(2020年2月7日)	10,374	440	6.1	16,610	8.2	99.0	—	5,785
17期(2020年5月7日)	7,888	40	△23.6	13,415	△19.2	94.6	—	4,197

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールド・インデックス（円換算）は、MSCIワールド・インデックス（米ドル建て税引後配当込み）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

MSCIワールド・インデックス（出所：MSCI）。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) M S C I ワールド・ インデックス (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第16期	(期 首) 2019年11月7日	円 10,189	% —	15,355	% —	98.2	% —
	11月末	10,462	2.7	15,739	2.5	98.7	—
	12月末	10,790	5.9	16,187	5.4	98.6	—
	2020年1月末	10,560	3.6	16,175	5.3	97.6	—
	(期 末) 2020年2月7日	10,814	6.1	16,610	8.2	99.0	—
第17期	(期 首) 2020年2月7日	10,374	—	16,610	—	99.0	—
	2月末	9,233	△11.0	14,919	△10.2	97.9	—
	3月末	7,672	△26.0	12,782	△23.0	95.3	—
	4月末	8,317	△19.8	13,911	△16.3	95.4	—
	(期 末) 2020年5月7日	7,928	△23.6	13,415	△19.2	94.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

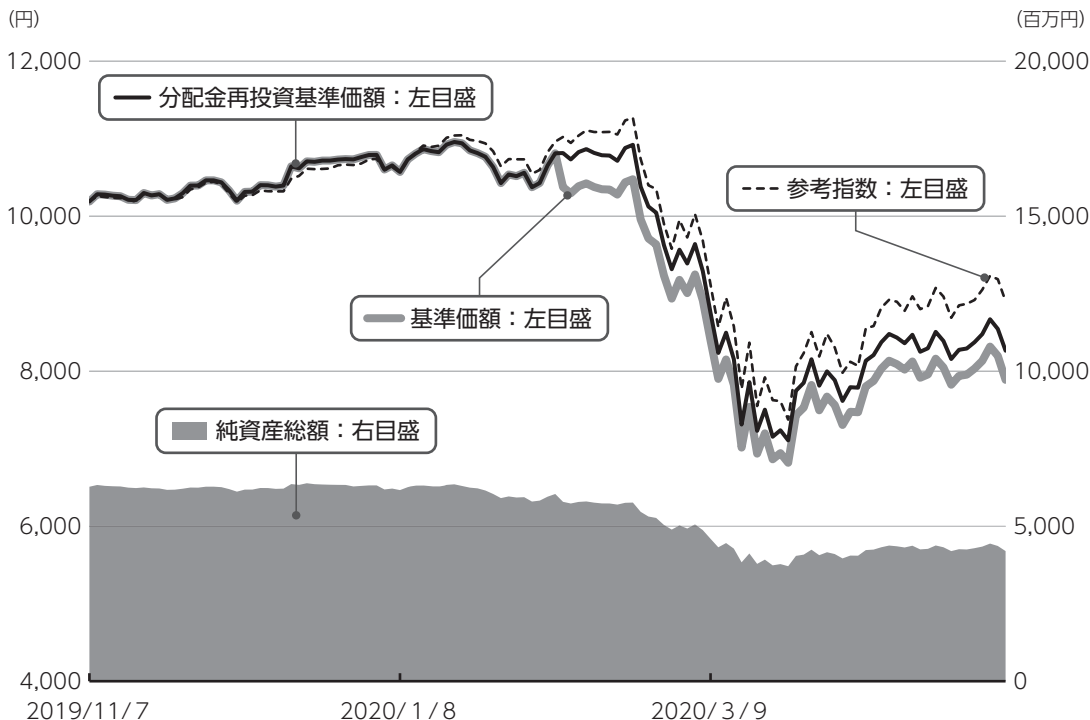
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第16期～第17期：2019年11月8日～2020年5月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第16期首	10,189円
第17期末	7,888円
既払分配金	480円
騰落率	-18.9%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ18.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の先行き不透明感などを背景に、多くの組入銘柄の株価が下落したことや、主な投資先通貨の米ドルや英ポンド、ユーロが円に対して下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第16期～第17期：2019年11月8日～2020年5月7日

投資環境について

▶ 株式市況

当作成期の世界主要先進国株式は、下落しました。

2019年11月から2020年2月中旬頃にかけてはアメリカ株が牽引役となるかたちで世界的に株価は堅調に推移しました。米中通商協議について部分的に進展がみられ、またイギリスが欧州連合から無秩序に離脱する可能性が小さくなるなど、世界景気にとってのリスク要因が後退したことなどが株式市場で好感されるかたちとなりました。しかし、新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、経済活動が後退することへの懸念などから、3月中旬頃にかけて株価は大きく下落しました。3月下旬以降は、各国・地域が積

極的な金融・財政政策を打ち出したことや、欧米の経済活動が再開されることへの期待が高まったことなどから、株価は戻り歩調をたどりました。

▶ 為替市況

米ドル、英ポンド、ユーロなどの主要通貨は、円に対して下落しました。

米ドル、英ポンド、ユーロなどの主要通貨は、2020年3月に世界的な株価下落とほぼ同時進行で、いずれも円に対して大きく下落しました。その後の動きは通貨毎にまちまちとなりましたが、これらの主要通貨は当作成期を通じてみると円に対して下落する結果となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）

グローバル株式インカム マザーファンド受益証券の組入比率を概ね95%以上に保ち、実質的な株式の運用はマザーファンドで行いました。
マザーファンドの当作成期末の組入比率は、97.8%としました。

▶ グローバル株式インカム マザーファンド

世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保ちました。
UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、幅広い業種の中から、相対的に高い配当が期待でき、信用力が高いと判断される銘柄に注目し、中長期的な視点に基づいて株価が割安と判断された銘柄を中心に投資してまいりました。

当作成期に新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

主な新規組入銘柄

LOWE'S COS INC（アメリカ、ホームセンター運営会社）：取扱い商品についての中長期的な需要の持続性などを評価して組み入れました。

MEDTRONIC PLC（アメリカ、医療機器）：事業の成長性と同業他社比での相対的な株価の出遅れ感などを評価して組み入れました。

ROYAL BANK OF CANADA（カナダ、銀行）：他国の銀行と比較での相対的な収益性の高さなどを評価して組み入れました。

主な全株売却銘柄

BANK OF AMERICA CORP（アメリカ、銀行）、DELTA AIR LINES INC（アメリカ、航空会社）、VALEO SA（フランス、自動車部品メーカー）：相対的な割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため全株売却しました。

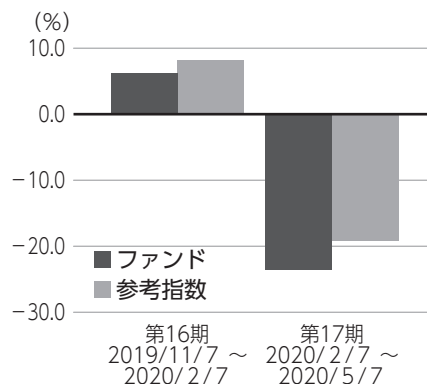
第16期～第17期：2019/11/8～2020/5/7

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCIワールド・インデックス（円換算）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第16期 2019年11月8日～2020年2月7日	第17期 2020年2月8日～2020年5月7日
当期分配金（対基準価額比率）	440 (4.069%)	40 (0.505%)
当期の収益	434	40
当期の収益以外	5	—
翌期繰越分配対象額	373	276

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）

グローバル株式インカム マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、マザーファンドを通じて運用を行っていく方針です。

▶ グローバル株式インカム マザーファンド

引き続き、世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保つ方針です。UBSアセット・マネジメ

ント株式会社からアドバイスを受け、株価の相対的な割安度と配当利回りに着目し、併せて財務状況が堅固と考えられる企業への投資を行います。また、より割安と判断される銘柄への入れ替えなどを随時行っていく方針です。先行きへの不透明感が漂う投資環境において、割安銘柄の株価が直ちに上昇するとは言い難く、また時機をはかることは難しいものの、中長期的には組入銘柄の価値が見直される局面が訪れるものと考えています。

2019年11月8日～2020年5月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第16期～第17期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	66	0.689	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(31)	(0.331)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(31)	(0.331)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.040	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(4)	(0.040)	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.003)	
(d) その他費用	1	0.015	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.010)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	71	0.747	

作成期中の平均基準価額は、9,508円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

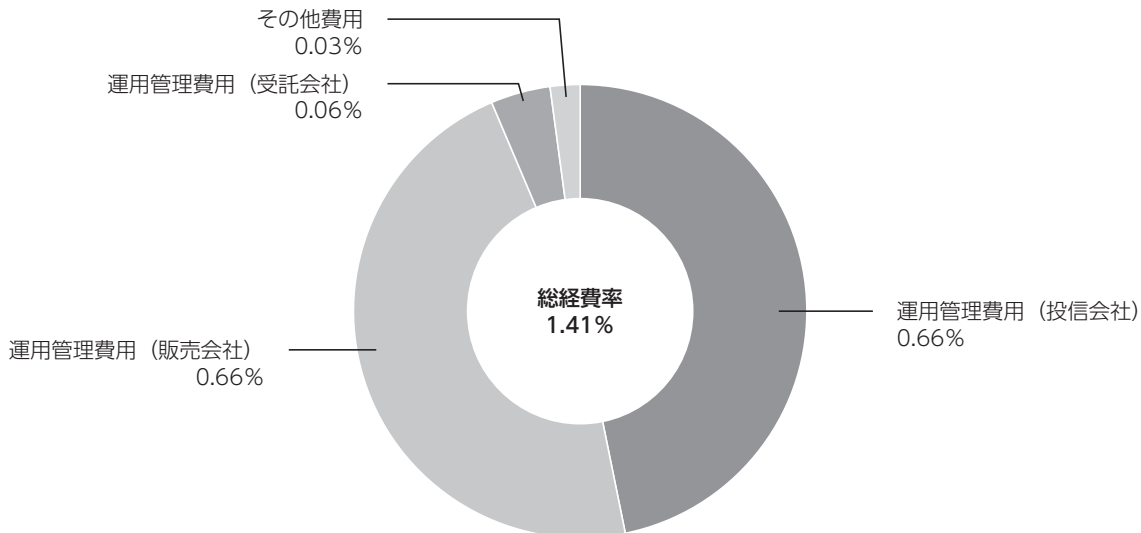
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.41%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月8日～2020年5月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第16期～第17期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル株式インカム マザーファンド	千口 6,899	千円 14,741	千口 549,602	千円 1,234,050

○株式売買比率

(2019年11月8日～2020年5月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第16期～第17期	
	グローバル株式インカム マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,432,506千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	13,433,529千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.32	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月8日～2020年5月7日)

利害関係人との取引状況

<先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）>

該当事項はございません。

<グローバル株式インカム マザーファンド>

区 分	第16期～第17期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 1,018	百万円 —	% —	百万円 3,413	百万円 120	% 3.5
為替直物取引	492	233	47.4	2,680	1,042	38.9

平均保有割合 38.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	第16期～第17期
売買委託手数料総額 (A)	2,167千円
うち利害関係人への支払額 (B)	35千円
(B) / (A)	1.6%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年5月7日現在)

親投資信託残高

銘柄	第15期末		第17期末	
	口数	千口	口数	評価額
グローバル株式インカム マザーファンド		2,758,940	2,216,237	4,106,465

○投資信託財産の構成

(2020年5月7日現在)

項目	第17期末	
	評価額	比率
グローバル株式インカム マザーファンド	4,106,465	96.7%
コール・ローン等、その他	140,934	3.3%
投資信託財産総額	4,247,399	100.0%

(注) グローバル株式インカム マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(9,044,052千円)の投資信託財産総額(10,938,792千円)に対する比率は82.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.27円	1 カナダドル=75.14円	1 ユーロ=114.71円	1 イギリスポンド=130.92円
1 スイスフラン=108.91円	1 デンマーククローネ=15.38円	1 香港ドル=13.71円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第16期末	第17期末
	2020年2月7日現在	2020年5月7日現在
	円	円
(A) 資産	6,062,509,782	4,247,399,511
コール・ローン等	23,470,262	110,934,654
グローバル株式インカム マザーファンド(評価額)	5,783,860,030	4,106,465,998
未収入金	255,179,490	29,998,787
未収利息	—	72
(B) 負債	276,913,978	50,240,910
未払収益分配金	245,392,860	21,283,853
未払解約金	9,820,859	13,219,834
未払信託報酬	21,528,057	15,612,351
未払利息	7	—
その他未払費用	172,195	124,872
(C) 純資産総額(A-B)	5,785,595,804	4,197,158,601
元本	5,577,110,473	5,320,963,260
次期繰越損益金	208,485,331	△1,123,804,659
(D) 受益権総口数	5,577,110,473口	5,320,963,260口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,374円	7,888円

○損益の状況

項 目	第16期	第17期
	2019年11月8日～ 2020年2月7日	2020年2月8日～ 2020年5月7日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,377	△ 3,711
受取利息	40	100
支払利息	△ 1,417	△ 3,811
(B) 有価証券売買損益	369,600,654	△1,283,088,253
売買益	391,612,037	41,591,726
売買損	△ 22,011,383	△1,324,679,979
(C) 信託報酬等	△ 21,700,252	△ 15,737,223
(D) 当期損益金(A+B+C)	347,899,025	△1,298,829,187
(E) 前期繰越損益金	45,279,996	140,862,931
(F) 追加信託差損益金	60,699,170	55,445,450
(配当等相当額)	(1,733,098)	(2,332,146)
(売買損益相当額)	(58,966,072)	(53,113,304)
(G) 計(D+E+F)	453,878,191	△1,102,520,806
(H) 収益分配金	△245,392,860	△ 21,283,853
次期繰越損益金(G+H)	208,485,331	△1,123,804,659
追加信託差損益金	60,699,170	55,445,450
(配当等相当額)	(1,742,154)	(2,351,844)
(売買損益相当額)	(58,957,016)	(53,093,606)
分配準備積立金	147,786,161	144,735,472
繰越損益金	—	△1,323,985,581

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 6,155,901,723円
 作成期中追加設定元本額 33,400,926円
 作成期中一部解約元本額 868,339,389円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7888円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,123,804,659円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2019年11月8日～ 2020年2月7日	2020年2月8日～ 2020年5月7日
費用控除後の配当等収益額	27,974,982円	25,156,394円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	319,924,043円	—円
収益調整金額	60,699,170円	2,351,844円
分配準備積立金額	45,279,996円	140,862,931円
当ファンドの分配対象収益額	453,878,191円	168,371,169円
1万口当たり収益分配対象額	813円	316円
1万口当たり分配金額	440円	40円
収益分配金金額	245,392,860円	21,283,853円

○分配金のお知らせ

	第16期	第17期
1 万口当たり分配金（税込み）	440円	40円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

グローバル株式インカム マザーファンド

《第170期》決算日2019年12月9日 《第173期》決算日2020年3月9日

《第171期》決算日2020年1月7日 《第174期》決算日2020年4月7日

《第172期》決算日2020年2月7日 《第175期》決算日2020年5月7日

[計算期間：2019年11月8日～2020年5月7日]

「グローバル株式インカム マザーファンド」は、5月7日に第175期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第170期～第175期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界主要先進国の株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス(円換算)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
146期(2017年12月7日)	20,801	△ 0.6	22,021	△ 0.4	99.0	—	22,795
147期(2018年1月9日)	21,980	5.7	23,244	5.6	99.5	—	24,048
148期(2018年2月7日)	20,648	△ 6.1	21,867	△ 5.9	98.2	—	22,088
149期(2018年3月7日)	20,094	△ 2.7	21,345	△ 2.4	98.2	—	21,454
150期(2018年4月9日)	20,055	△ 0.2	20,987	△ 1.7	98.7	—	21,189
151期(2018年5月7日)	20,600	2.7	21,820	4.0	99.0	—	21,456
152期(2018年6月7日)	21,161	2.7	22,627	3.7	99.0	—	21,805
153期(2018年7月9日)	20,997	△ 0.8	22,479	△ 0.7	99.2	—	21,458
154期(2018年8月7日)	21,547	2.6	23,132	2.9	99.4	—	21,486
155期(2018年9月7日)	20,891	△ 3.0	22,869	△ 1.1	98.9	—	20,541
156期(2018年10月9日)	21,428	2.6	23,409	2.4	97.6	—	20,682
157期(2018年11月7日)	21,012	△ 1.9	22,447	△ 4.1	99.1	—	20,067
158期(2018年12月7日)	20,225	△ 3.7	21,763	△ 3.0	98.6	—	19,317
159期(2019年1月7日)	18,817	△ 7.0	20,049	△ 7.9	98.9	—	17,854
160期(2019年2月7日)	20,397	8.4	21,857	9.0	99.3	—	19,056
161期(2019年3月7日)	21,027	3.1	22,586	3.3	99.1	—	19,171
162期(2019年4月8日)	21,791	3.6	23,375	3.5	98.2	—	19,249
163期(2019年5月7日)	21,956	0.8	23,443	0.3	99.0	—	18,460
164期(2019年6月7日)	20,911	△ 4.8	22,389	△ 4.5	98.6	—	17,182
165期(2019年7月8日)	21,979	5.1	23,500	5.0	98.8	—	17,411
166期(2019年8月7日)	20,338	△ 7.5	21,998	△ 6.4	99.3	—	15,496
167期(2019年9月9日)	21,169	4.1	22,943	4.3	99.0	—	15,750
168期(2019年10月7日)	20,967	△ 1.0	22,671	△ 1.2	98.9	—	15,204
169期(2019年11月7日)	22,689	8.2	24,313	7.2	98.4	—	15,850
170期(2019年12月9日)	23,188	2.2	24,654	1.4	99.0	—	15,647
171期(2020年1月7日)	23,782	2.6	25,371	2.9	99.0	—	15,514
172期(2020年2月7日)	24,169	1.6	26,300	3.7	99.0	—	15,099
173期(2020年3月9日)	19,580	△19.0	21,752	△17.3	98.4	—	12,018
174期(2020年4月7日)	18,220	△ 6.9	20,411	△ 6.2	97.5	—	11,021
175期(2020年5月7日)	18,529	1.7	21,241	4.1	96.7	—	10,883

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス(円換算)は、MSCI ワールド・インデックス(米ドル建て税引き後配当込み)(出所:MSCI)の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえで設定時を10,000として指数化したものです。

MSCI ワールド・インデックス(出所:MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものであります。その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率
		円	騰落率	円	騰落率		
第170期	(期首) 2019年11月7日	22,689	—	24,313	—	98.4%	—%
	11月末	23,317	2.8	24,921	2.5	98.8	—
	(期末) 2019年12月9日	23,188	2.2	24,654	1.4	99.0	—
第171期	(期首) 2019年12月9日	23,188	—	24,654	—	99.0	—
	12月末	24,077	3.8	25,629	4.0	98.7	—
	(期末) 2020年1月7日	23,782	2.6	25,371	2.9	99.0	—
第172期	(期首) 2020年1月7日	23,782	—	25,371	—	99.0	—
	1月末	23,593	△0.8	25,610	0.9	97.7	—
	(期末) 2020年2月7日	24,169	1.6	26,300	3.7	99.0	—
第173期	(期首) 2020年2月7日	24,169	—	26,300	—	99.0	—
	2月末	21,525	△10.9	23,623	△10.2	98.1	—
	(期末) 2020年3月9日	19,580	△19.0	21,752	△17.3	98.4	—
第174期	(期首) 2020年3月9日	19,580	—	21,752	—	98.4	—
	3月末	17,900	△8.6	20,239	△7.0	95.5	—
	(期末) 2020年4月7日	18,220	△6.9	20,411	△6.2	97.5	—
第175期	(期首) 2020年4月7日	18,220	—	20,411	—	97.5	—
	4月末	19,457	6.8	22,026	7.9	97.5	—
	(期末) 2020年5月7日	18,529	1.7	21,241	4.1	96.7	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

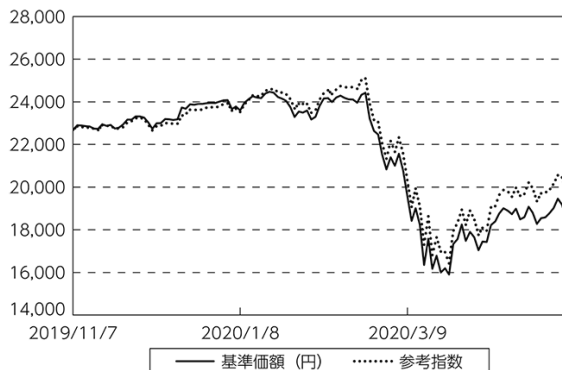
○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ18.3%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の先行き不透明感などを背景に、多くの組入銘柄の株価が下落したことや、主な投資先通貨の米ドルや英ポンド、ユーロが円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当作成期の世界主要先進国株式は、下落しました。
- ・2019年11月から2020年2月中旬頃にかけてはアメリカ株が牽引役となるかたちで世界的に株価は堅調に推移しました。米中通商協議について部分的に進展がみられ、またイギリスが欧州連合から無秩序に離脱する可能性が小さくなるなど、世界景気にとってのリスク要因が後退したことなどが株式市場で好感されるかたちとなり

ました。しかし、新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、経済活動が後退することへの懸念などから、3月中旬頃にかけて株価は大きく下落しました。3月下旬以降は、各国・地域が積極的な金融・財政政策を打ち出したことや、欧米の経済活動が再開されることへの期待が高まったことなどから、株価は戻り歩調をたどりました。

◎為替市況

- ・米ドル、英ポンド、ユーロなどの主要通貨は、円に対して下落しました。
- ・米ドル、英ポンド、ユーロなどの主要通貨は、2020年3月に世界的な株価下落とほぼ同時進行で、いずれも円に対して大きく下落しました。その後の動きは通貨毎にまちまちとなりましたが、これらの主要通貨は当作成期を通じてみると円に対して下落する結果となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保ちました。
- ・UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、幅広い業種の中から、相対的に高い配当が期待でき、信用力が高いと判断される銘柄に注目し、中長期的な視点に基づいて株価が割安と判断された銘柄を中心に投資してまいりました。
- ・当作成期に新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・LOWE'S COS INC (アメリカ、ホームセンター運営会社)：取扱い商品についての中長期的な需要の持続性などを評価して組み入れました。
- ・MEDTRONIC PLC (アメリカ、医療機器)：事業の成長性と同業他社比での相対的な株価の出遅れ感などを評価して組み入れました。
- ・ROYAL BANK OF CANADA (カナダ、銀行)：他国の銀行との比較での相対的な収益性の高さなどを

評価して組み入れました。

◎主な全株売却銘柄

- ・BANK OF AMERICA CORP (アメリカ、銀行)、DELTA AIR LINES INC (アメリカ、航空会社)、VALEO SA (フランス、自動車部品メーカー)：相対的な割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため全株売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保つ方針です。
- ・UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、株価の相対的な割安度と配当利回りに着目し、併せて財務状況が堅固と考えられる企業への投資を行います。また、より割安と判断される銘柄への入れ替えなどを随時行っていく方針です。先行きへの不透明感が漂う投資環境において、割安銘柄の株価が直ちに上昇するとは言い難く、また時機をはかることは難しいものの、中長期的には組入銘柄の価値が見直される局面が訪れるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月8日～2020年5月7日)

項 目	第170期～第175期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 9 (9)	% 0.041 (0.041)	(a) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.010 (0.010)	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	12	0.054	
作成期中の平均基準価額は、21,637円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月8日～2020年5月7日)

株式

		第170期～第175期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 — (30)	千円 — (—)	千株 71	千円 243,085
	アメリカ	百株 1,175 (109)	千アメリカドル 7,008 (△ 69)	百株 3,320	千アメリカドル 18,600
外国	カナダ	225	千カナダドル 2,372	1,012	千カナダドル 508
	ユーロ	—	千ユーロ	—	千ユーロ
	ドイツ	—	—	347	1,062
	イタリア	—	—	2,440 (—)	2,298 (87)
	フランス	—	—	695	1,268
	オランダ	—	—	465	1,204
	フィンランド	—	—	70	274
	イギリス	270	千イギリスポンド 524	1,630	千イギリスポンド 1,581
	スイス	—	千スイスフラン —	94	千スイスフラン 1,265
	香港	—	千香港ドル —	1,500	千香港ドル 1,289

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年11月8日～2020年5月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第170期～第175期
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,439,312千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	13,433,529千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.33

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月8日～2020年5月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	第170期～第175期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
株式	百万円 1,023	百万円 —	—	百万円 3,415	百万円 120	3.5
為替直物取引	492	233	47.4	2,680	1,042	38.9

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第170期～第175期
売買委託手数料総額 (A)	5,631千円
うち利害関係人への支払額 (B)	92千円
(B) / (A)	1.6%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年5月7日現在)

国内株式

銘	柄	第169期末		第175期末	
		株数	株数	評価額	評価額
		千株	千株	千円	
医薬品 (11.1%)					
武田薬品工業		59	49.9	184,530	
非鉄金属 (7.9%)					
住友電気工業		133.1	127.1	130,976	
機械 (13.1%)					
ナブテスコ		84.3	68.3	218,218	
電気機器 (11.4%)					
東京エレクトロン		10	8.5	190,060	
輸送用機器 (10.2%)					
トヨタ自動車		28.5	26.5	169,971	
その他製品 (13.1%)					
任天堂		5.2	4.7	216,670	
情報・通信業 (7.7%)					
日本電信電話		30	52.8	127,036	
卸売業 (15.3%)					
伊藤忠商事		133	123	253,134	
その他金融業 (10.2%)					
オリックス		160	141	169,200	
合計	株数・金額	643	601	1,659,797	
	銘柄数<比率>	9	9	<15.2%>	

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	第175期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
JPMORGAN CHASE & CO	330	289	2,614	277,889	銀行	
WALT DISNEY CO/THE	168	145	1,462	155,447	メディア・娯楽	
FIRSTENERGY CORP	441	383	1,532	162,805	公益事業	
GENERAL DYNAMICS CORP	80	70	852	90,553	資本財	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	144	124	989	105,182	資本財	
JOHNSON & JOHNSON	267	218	3,228	343,054	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	679	569	2,852	303,184	食品・飲料・タバコ	
ELI LILLY & CO	256	211	3,305	351,323	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LOWE'S COS INC	—	200	2,192	232,986	小売	
LAS VEGAS SANDS CORP	430	365	1,695	180,134	消費者サービス	
MEDTRONIC PLC	—	195	1,886	200,512	ヘルスケア機器・サービス	
BANK OF AMERICA CORP	978	—	—	—	銀行	
PEPSICO INC	216	184	2,406	255,723	食品・飲料・タバコ	
SCHLUMBERGER LTD	460	460	727	77,334	エネルギー	
WELLS FARGO & CO	747	687	1,759	186,972	銀行	
CONAGRA BRANDS INC	587	487	1,627	172,908	食品・飲料・タバコ	
MICROSOFT CORP	648	400	7,315	777,434	ソフトウェア・サービス	
COMCAST CORP-CLASS A	809	694	2,438	259,162	メディア・娯楽	
NETAPP INC	300	300	1,278	135,813	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BUNGE LTD	—	330	1,128	119,936	食品・飲料・タバコ	
AGCO CORP	225	225	1,091	115,967	資本財	
AMERIPRISE FINANCIAL INC	156	145	1,555	165,309	各種金融	
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	355	329	2,352	249,984	食品・飲料・タバコ	
DELTA AIR LINES INC	409	—	—	—	運輸	
LOGMEIN INC	190	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
GENERAL MOTORS CO	656	626	1,370	145,623	自動車・自動車部品	
NXP SEMICONDUCTORS NV	135	155	1,555	165,344	半導体・半導体製造装置	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	1,428	1,288	1,047	111,279	エネルギー	
BROADCOM INC	106	85	2,245	238,632	半導体・半導体製造装置	
ERIE INDEMNITY COMPANY-CL A	121	121	2,207	234,580	保険	
小計	株数・金額	11,322	9,286	54,719	5,815,081	
	銘柄数<比率>	27	27	—	<53.4%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ROYAL BANK OF CANADA	—	225	1,903	143,062	銀行	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	420	370	802	60,329	エネルギー	
HUSKY ENERGY INC	962	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額	1,382	595	2,706	203,392	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.9%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	307	—	—	—	自動車・自動車部品	
LANXESS AG	330	290	1,336	153,322	素材	
小計	株数・金額	637	290	1,336	153,322	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.4%>	
(ユーロ…イタリア)						
BANCA MEDIOLANUM SPA	2,615	2,245	1,176	134,942	各種金融	
INFRASTRUTTURE WIRELESS ITAL	2,070	—	—	—	電気通信サービス	
小計	株数・金額	4,685	2,245	1,176	134,942	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.2%>	

銘柄	株数	第175期末		業種等	
		株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(ユーロ…フランス) VALEO SA PUBLICIS GROUPE	百株 595 297	百株 — 197	千ユーロ — 489	千円 — 56,155	自動車・自動車部品 メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	892 2	197 1	489 — <0.5%>	56,155 — <0.5%>
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N ASR NEDERLAND NV	447 465	447 —	993 —	113,985 —	食品・生活必需品小売り 保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	912 2	447 1	993 — <1.0%>	113,985 — <1.0%>
(ユーロ…ベルギー) KBC GROUP NV	162	162	772	88,641	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	162 1	162 1	772 — <0.8%>	88,641 — <0.8%>
(ユーロ…フィンランド) SAMPO OYJ-A SHS	630	560	1,674	192,127	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	630 1	560 1	1,674 — <1.8%>	192,127 — <1.8%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,918 10	3,901 6	6,443 — <6.8%>	739,173 — <6.8%>
(イギリス) BP PLC SAGE GROUP PLC/THE HSBC HOLDINGS PLC BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC GLAXOSMITHKLINE PLC SPECTRIS PLC ANGLO AMERICAN PLC BABCOCK INTL GROUP PLC	4,437 1,513 1,942 572 1,608 488 809 2,200	3,787 1,583 1,742 522 1,338 598 739 1,900	千イギリスポンド 1,188 993 700 1,553 2,270 1,597 1,013 739	155,566 130,076 91,669 203,342 297,265 209,191 132,624 96,812	エネルギー ソフトウェア・サービス 銀行 食品・飲料・タバコ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス テクノロジー・ハードウェアおよび機器 素材 商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,570 8	12,210 8	10,056 — <12.1%>	1,316,549 — <12.1%>
(スイス) CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG ZURICH INSURANCE GROUP AG NOVARTIS AG-REG	293 83 197	253 68 158	千スイスフラン 1,352 1,988 1,323	147,249 216,573 144,181	耐久消費財・アパレル 保険 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	573 3	479 3	4,664 — <4.7%>	508,005 — <4.7%>
(デンマーク) H LUNDBECK A/S	340	340	千デンマーククローネ 8,160	125,500	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	340 1	340 1	8,160 — <1.2%>	125,500 — <1.2%>
(香港) WH GROUP LTD	17,200	15,700	千香港ドル 11,382	156,054	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,200 1	15,700 1	11,382 — <1.4%>	156,054 — <1.4%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	52,308 52	42,513 48	— — <81.4%>	8,863,757 — <81.4%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年5月7日現在)

項 目	第175期末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 10,523,554	% 96.2
コール・ローン等、その他	415,238	3.8
投資信託財産総額	10,938,792	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (9,044,052千円) の投資信託財産総額 (10,938,792千円) に対する比率は82.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.27円	1 カナダドル=75.14円	1 ユーロ=114.71円	1 イギリスポンド=130.92円
1 スイスフラン=108.91円	1 デンマーククローネ=15.38円	1 香港ドル=13.71円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第170期末	第171期末	第172期末	第173期末	第174期末	第175期末
	2019年12月9日現在	2020年1月7日現在	2020年2月7日現在	2020年3月9日現在	2020年4月7日現在	2020年5月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	15,682,411,193	15,661,532,664	15,459,905,033	12,027,284,610	11,120,925,388	10,938,792,481
コール・ローン等	162,787,495	190,102,793	348,087,540	170,224,712	145,875,510	369,602,224
株式(評価額)	15,490,309,763	15,357,518,147	14,953,476,003	11,827,494,434	10,744,126,753	10,523,554,144
未収入金	—	82,896,237	145,904,553	—	153,812,402	2,463,763
未収配当金	29,313,935	31,015,487	12,436,937	29,565,464	77,110,723	43,172,218
未収利息	—	—	—	—	—	132
(B) 負債	34,962,074	147,259,865	360,273,970	8,590,668	99,504,142	54,871,559
未払金	—	65,055,000	65,937,000	—	13,121,080	—
未払解約金	34,962,051	82,204,811	294,336,865	8,590,578	86,382,955	54,871,559
未払利息	23	54	105	90	107	—
(C) 純資産総額(A-B)	15,647,449,119	15,514,272,799	15,099,631,063	12,018,693,942	11,021,421,246	10,883,920,922
元本	6,748,097,346	6,523,549,719	6,247,532,601	6,138,269,458	6,048,985,249	5,873,850,304
次期繰越損益金	8,899,351,773	8,990,723,080	8,852,098,462	5,880,424,484	4,972,435,997	5,010,070,618
(D) 受益権総口数	6,748,097,346口	6,523,549,719口	6,247,532,601口	6,138,269,458口	6,048,985,249口	5,873,850,304口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,188円	23,782円	24,169円	19,580円	18,220円	18,529円

○損益の状況

項 目	第170期	第171期	第172期	第173期	第174期	第175期
	2019年11月8日～ 2019年12月9日	2019年12月10日～ 2020年1月7日	2020年1月8日～ 2020年2月7日	2020年2月8日～ 2020年3月9日	2020年3月10日～ 2020年4月7日	2020年4月8日～ 2020年5月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	39,966,452	27,826,068	11,011,530	31,779,716	76,922,285	△ 439,904
受取配当金	39,911,511	27,770,841	10,953,931	31,725,977	76,874,325	△ 470,014
受取利息	58,824	58,176	60,589	55,109	50,357	36,545
その他収益金	—	—	—	17	—	—
支払利息	△ 3,883	△ 2,949	△ 2,990	△ 1,387	△ 2,397	△ 6,435
(B) 有価証券売買損益	301,026,015	372,371,751	237,653,483	△2,854,624,899	△ 919,886,615	191,633,131
売買益	501,191,357	505,398,628	626,185,082	32,267,112	627,462,794	592,519,273
売買損	△ 200,165,342	△ 133,026,877	△ 388,531,599	△2,886,892,011	△1,547,349,409	△ 400,886,142
(C) 保管費用等	△ 202,755	—	△ 506,484	△ 242,250	—	△ 408,398
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	340,789,712	400,197,819	248,158,529	△2,823,087,433	△ 842,964,330	190,784,829
(E) 前期繰越損益金	8,864,776,500	8,899,351,773	8,990,723,080	8,852,098,462	5,880,424,484	4,972,435,997
(F) 追加信託差損益金	820,163	1,092,030	1,787,178	13,965,140	20,804,004	620,313
(G) 解約差損益金	△ 307,034,602	△ 309,918,542	△ 388,570,325	△ 162,551,685	△ 85,828,161	△ 153,770,521
(H) 計 (D+E+F+G)	8,899,351,773	8,990,723,080	8,852,098,462	5,880,424,484	4,972,435,997	5,010,070,618
次期繰越損益金 (H)	8,899,351,773	8,990,723,080	8,852,098,462	5,880,424,484	4,972,435,997	5,010,070,618

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 6,986,190,226円
 作成期中追加設定元本額 42,370,426円
 作成期中一部解約元本額 1,154,710,348円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.8529円です。
- ② 作成期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 先進国好配当株式ファンド (3ヵ月決算型) 2,216,237,249円
 グローバル財産3分法ファンド (毎月決算型) 1,794,131,574円
 グローバル株式インカム (毎月決算型) 1,234,079,398円
 先進国好配当株式ファンド (年2回決算型) 489,005,590円
 先進国好配当株式ファンド (3ヵ月決算型) 為替ヘッジあり 73,686,688円
 先進国好配当株式ファンド (年2回決算型) 為替ヘッジあり 66,709,805円
 合計 5,873,850,304円